



節目を祝う！中山小40周年

中山小学校は今年、開校40周年を迎え、9月14日の一日公開参観日に合わせて40周年記念イベントを行いました。

体育館に集まった児童、保護者、教職員らが、小学校への思いをイラストや言葉にして書き、記念のモザイクアートを完成させました。校歌にまつわるエピソードが紹介されたあと、声高らかに校歌を歌って節目の年を祝いました。

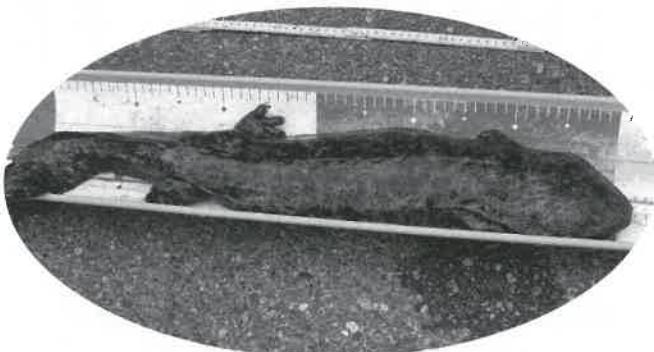
7月21日～8月12日にかけて、名和スポーツランド野球場で8チームが熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

◆優勝 古文原（古御堂、文珠領、古原）
◆第3位 上坪東
◆準優勝 新坪田
※3年連続6回目
◆最多本塁打賞 米原幸司（上坪東）4本



▲優勝した古文原チーム

思いもよらぬ獲物 かごにズッシリ！



▲80センチを超える大物も！

9月16日に下市川の支流で、川ガニを捕まえるため仕掛けた「かご」に、オオサンショウウオが6匹入っているのが見つかりました。

かごを仕掛けていたのは、天島稔さん（高橋）。「かごに入った川ガニを狙ったのかも。何年もやっているが、こんなことは初めてで、見たときはびっくりした」と話されました。

名和川に生息しているのはよく知られていますが、下市川で見つかるのは珍しいそうです。

*サンショウウオは特別天然記念物です。もし、カニかごの中に入っているなどの発見があった場合には、人権・社会教育課文化財室（☎ 0859-54-5212）へご連絡ください。

はっけよい！ 名和小相撲大会

学校公開参観日に合わせて「相撲大会」が、9月16日に名和小学校で行われました。

今回、鳥取城北高校校長の石浦外嘉義さんと城北相撲部のメンバー5人が来校。石浦さんは、「毎日の積み重ねが大切」「最後まであきらめないで」と普段の練習の様子や相撲にとって大切なことを話されました。また、子どもたちは高校生の力強い立会いを真剣な表情で見つめていました。

相撲大会は名和小学校の恒例行事。相撲部員と児童との対戦なども盛り込まれ、大いに盛り上がりました。



▲負けないぞ

古文原チームが優勝

大山町ソフトボールナイターリーグ2016